

4K HDメディアプレーヤー

取り扱い説明書

尊敬するお客様:

このHDプレーヤーをご購入いただき、ありがとうございます。このプレーヤーをよりよく使用するために、使用前にこの取扱説明書を詳しく読んで、製品の操作方法と注意事項を理解してください。後日の参考になるように、このマニュアルを大切に保管してください。

カタログ

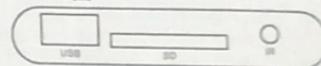
1. 製品紹介	3
2. インタフェース図	3
3. リモコンの概要	3
4. 機能の紹介	4
4.1 メインインターフェース	4
4.2 ファイル再生手順	4
4.3 ファイルのコピー、消去、名前の変更	5
4.4 システム設定	6
4.5 ビデオ出力モード	6
4.6 自動再生	7
4.7. 画面回転	8
4.8. 内部ストレージ	9
5. オーディオ接続	9
6. 電子版説明書	9
7. アクセサリー	10
8. よくある質問	10
9. リモコン学習キー操作方法	11

1製品概要

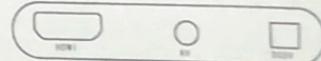
このミニチュア型4K HDプレーヤーは、家庭用のモバイルストレージでHDビデオを再生することをサポートし、商用ではビデオ、画像、音楽、PPTを再生することをサポートし、循環再生、混合再生することができ、本機には5Gストレージスペースが内蔵されており、再生する必要があるファイルをマシンメモリにコピーして再生することができる。

2. インタフェースの概略図

フロントインターフェース図



バックインターフェース図



注意: avラインは特殊行で、メーカーによって使用しなければなりません。

3. リモコン紹介



3.1. スイッチボタン: クリックして深度待機状態に入る（深度待機ランプは赤、オン時は青）

3.2. テレビ学習キー（学習方法を最後のページにご覧ください）

3.3. マウスキー マウスキーを押すとマウスを呼び出すことができます。再度マウスキーを押した後、アイコンは15秒後に消えます。マウスキーを連続に押しないでください。

3.4. マウスキー マウスキーを押すとマウスを呼び出すことができます。再度マウスキーを押した後、アイコンは15秒後に消えます。マウスキーを連続に押しないでください。

3.5. 矢印キー 上下左右を移動する時に使用します。usbメモリを装着している場合は異なる記憶装置を選択することができます。

3.6. メニューキー 現在選択されているものまたは開かれていたもののサブ機能設定のために使用されます

3.7. 戻るキー 前のステップに戻るか、または動作を終了するために使用されます。

3.8. ■ テンキー：名前の変更などの数字入力に使用されます。

3.9. [X] 削除キー：バックスペースを削除するためのキーです

3.10. SETUP：設定インターフェースにすばやく入る

3.11. VOL+/-：ボリュームマイナス、ボリュームプラスで調整します。

備考：リモコンの機能は予告せずに変更する場合があり、あらかじめご承知ください。

4. 機能紹介

このマシンは、ホームオーディオおよびビデオの再生と商用プレゼンテーションに適しており、電源を入れたときにビデオ、画像、および音楽の自動ループ再生をサポートします。このマシンにはネットワーク機能がなく、他のAPKソフトウェアのインストールをサポートしていません。0001、0002、0003、0004などの同じタイプのファイルの順次再生をサポートします。

ビデオフォーマットのサポート：AVI、MXF、MP4、FLV、MKV、ASF、DAT、RM、RMVB、AMV、F4V、M4V、H.265 MP4、VOB、ISO、M2TS、3GPP、M2V、MOV、MPG、WMV、MTV、OGV、TS、WEBM、DV、SMF…

オーディオフォーマットのサポート：MP3、FLAC、APE、WAV、WMA、DTS、AAC、M4R、MKA、MP2、AMR、WV、M4A、AC3、AU、AIFF、M4B…

画像形式のサポート：画像形式のサポート：JPG、BMP、JPEG、GIF…

注：エンコーディング、サイズ、本番ソフトウェアなどの違いにより、同じ形式の上記のすべてのファイルがサポートされるとは限りません。

4.1 メインメニューインターフェイスには、ムービー、画像、音楽、フォルダ、設定（以下に表示）の5つのオプションがあります



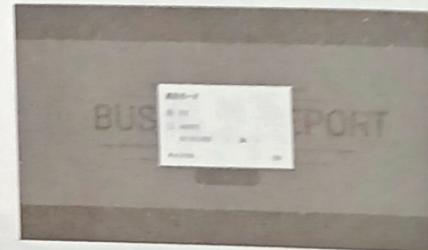
4.2 映画再生（自動再生の設定は4.6をご参照ください）

ホームインターフェースの映画を押して、USBメモリの映画をクリックします。

写真の再生：電源を入れた後にメイン画面を表示します—画像—外部メモリは再生する画像を探し当てて開きます

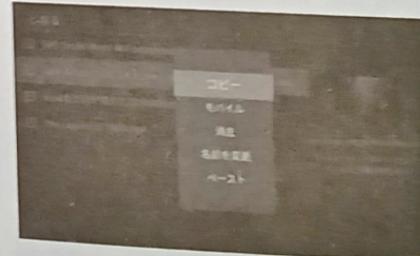
音楽再生：電源を入れた後にメイン画面を表示します—音楽—外部ストレージは再生する音楽を探し当てて開きます

PPT再生：電源を入れた後にメイン画面を表示する—フォルダ—外部記憶は再生するPPTを見つけて開く（以下の図）



4.3 ファイルのコピー、消去、名前の変更

ホームインターフェースのフォルダを開いて、メモリ中のファイルをクリックして、それから、リモコンのメニューキーを押してコピー、モバイル、消去、名前の変更、ペーストのいずれをします。



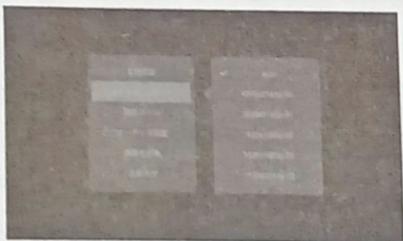
コピーの例：下記通りにコピーしたいファイルをクリックします。そして、メニューキーを押し、表示されたコピーオプションを選択し、OK釦を押すと、メニューがなくなります。それから、リモコンの戻る釦を押して、メモリ中のペースト先を開いて、リモコンのメニューキーを押して、

表示されたベストオプションをクリックしてOKを押して、コピーを行います。



4.4 システム設定

この設定項目には、言語設定、表示解像度、画面ズーム、画面回転、自動再生、ビデオメモリ、内部ストレージへのコピー、使用説明書、工場出荷時の復元などの機能が含まれます。



4.5 ビデオ出力モード

本プレイヤーは4kテレビを支持します。2K テレビは接続された場合、及び4Kテレビの4Kポートに接続しない場合にビデオ出力モードの中に4K 出力モードがありません。

注意：画面をつなぎ合わせる時解像度を1920*1080* 60Hzに設定して保存することをお勧めします。

4.6 自動再生

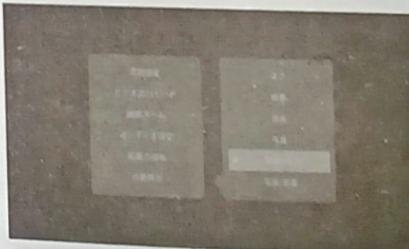
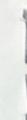
自動再生のものはusbメモリのフォルダではなくて、usbメモリのルートディレクトリに保存しなければなりません。

自動再生はデフォルトでオフ状態になります。

自動再生の設定はホームインターフェースー設定ー自動再生をクリックして下記通りのいずれにチェックを入れます。例えば、映画を自動再生したい場合、映画の前にチェックを入れます。



ビデオの再生後に画像を再生してループする必要がある場合は、ムービー/画像オプションに設定してください。



画像の再生時にバックグラウンドミュージックを自動的に再生する必要がある場合は、画像/音楽オプションに設定します。

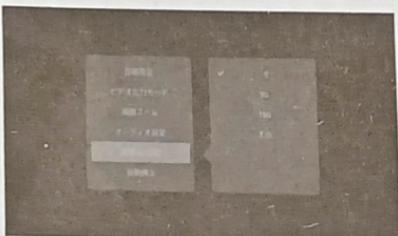


4.7. 画面回転

本プレイヤーは画面の横 / 縦表示が支持し、0度、90度、180度、270度の角度で設定することができます。設定後、自動再起動します。

設定方法

ホーム-設定-画面回転をクリックして270度の場合、下記通りに270度の前にチェックを入れます。



4.8. 内部ストレージ

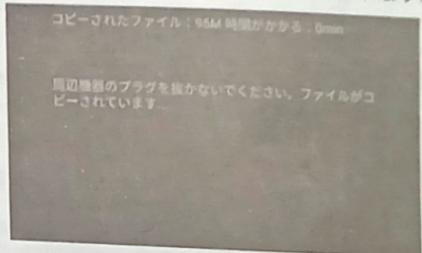
本プレイヤーは4GB空き容量があります。設置中の内部ストレージをオンにする場合、USBメモリ中のファイルを本プレーヤーにコピーすることができます。

コピー方法

方法一：手動でファイルをUSBメモリなどのメモリから内部ストレージのautoplayフォルダまでにコピーします。詳しくは4.3をご参照ください。

方法二：USBメモリのルートディレクトリに「autoplay」という名前のフォルダを作成し、ビデオ、画像、音楽をこのフォルダにコピーし、USBメモリをプレーヤーのUSBポートに差し入れると、下記の図のように、プレーヤーは自動的にautoplayフォルダ内のファイルを内部ストレージにコピーします。コピーが終了したら、USBメモリを抜いてプレーヤーを再起動すればいいです。

注意：autoplayフォルダのファイルをコピーする時、内部ストレージに以前にコピーした全部ファイルが自動的に上書きされます。



5. オーディオ接続

本機はテレビへのビデオハイビジョン（HDMI）接続に対応しており、オーディオはプレーヤーのAVポートとは別に出力されます。オーディオ標準3.5オーディオヘッドをAVポートに直接接続するだけで済みます。

6. 電子マニュアル

このマシンには、電子版の取扱説明書が組み込まれています。次の手順を開きます。メインインターフェイス-設定-手順-マニュアル、このマシンの操作方法を直接表示できます（以下を参照）。

7. この機械付属品

ホスト、リモコン、AVケーブル、マニュアル、電源

8. よくある質問

1. テレビに接続するか、スクリーンに接続するには4K解像度オプションがありません。本機はテレビ解像度を自動的に検出して適応するため、テレビが4Kでない場合、プレーヤーの解像度オプションには4Kオプションは表示されません。
2. テレビやビンインが4Kなのになぜ4K解像度がないのか、ここではテレビの4Kインターフェースに接続されているかどうかに注意しなければならない。4Kテレビには通常1つだけ4Kインターフェースがあり、他のいくつかのハイビジョンインターフェースは2Kである。2Kディスペンサを併用したり、通常の2Kハイビジョンケーブルを使用しても4K検出できないオプションがあります。4Kテレビに接続するには、4Kディスペンサと4K 2.0純銅ハイビジョンケーブルを使用することをお勧めします。
3. なぜ映画を再生するときに字幕、トラックがないのか:マルチトラックと字幕付きのビデオを再生するときは、リモコンのメニューキーを押して、弹き出したメニューオプションでトラックと字幕を設定することができます。
4. HDMIハイビジョンケーブルを接続する時、オーディオは単独でオーディオを接続することができて、答えは間違なくできます。AVインターフェースは標準の3.5ポートなので、3.5オーディオヘッドはAVポートに接続でき、ビデオ用HDMIです。
5. 本機械はU盤を読まないで、U盤がコンピュータの上で正常に使うことができるかどうかを検査して、もしU盤を再びフォーマットして更にテストすることを提案することができるならば、本機はFAT 32、NTFS、EXFATフォーマットのU盤を支持します。(U盤はなるべくブランド公式サイトで購入)
6. 本機械はアップグレードできるかどうか、本機は後続システムの最適化アップグレードをサポートする。
7. 本機は5V給電で、5Vを超えると焼機や焼U盤を引き起こすので、給電に注意してください。
8. 20メートルの高精細線がなぜ表示されていないのか、ここでは高精細線の長さと品質に注意する必要があります。

9. 学習キーの操作方法:

- 1、学習エリアの「POWER」キーを約10秒長押しして、赤色のシグナルランプが常時点灯する場合、学習状態になります。
 - 2、任意の学習キーを押して、赤色のシグナルランプが点滅したら、学習受信状態であることを示します。
 - 3、テレビのリモコンはプレーヤーのリモコンと約3~5mmの距離に合わせて、テレビリモコンの関係学習キーを押して学習します。
 - 4、成功に学習した後、プレーヤーリモコンの赤色ランプが3回点滅してから、常時点灯になる場合、他の学習キーを選択して引き続き学習できます。
 - 5、学習に失敗すれば、リモコンの赤ランプが5回点滅して学習状態に戻り、上記2~4を繰り返してください。
 - 6、学習完了後、プレーヤーリモコンの「power」キーを長押し、もしくは15秒以上に何も操作しないと自動的に学習モードを終了し、赤ランプが点滅になります。
- 何か問題があれば、弊社カスタマーサービスまで気軽にお問い合わせください。